

出前懇談会に参加して

次子地区
区長 森 哲男

6月27日、次子地区役員の皆さんと懇談会を行いました。出席した議員は9人。次子地区の課題などについて意見交換を行いました。



議員との懇談会が去る6月27日、夕方から次子地区で開催され、議員は9人、私も地区役員も9人の参加でした。限られた時間での懇談会でしたが、中身の濃い有意義な懇談となりました。参加した役員からは、「議員一人ひとりの人となりや考えが見えて大変良かった。」との意見がありました。

り、機会を見てまた開催したいというのが参加者双方からの声でした。ぜひ開催したいものだと期待しています。ただ、欲を言えば、次回からはテーマを絞って意見交換を行い、議員一人ひとりの町づくりに対する意欲や夢などを話してもらおうなど、懇談会の持ち方について検討が必要ではないかと感じたことも事実でした。



地区の課題などについて意見を交わした懇談会

出前懇談会

地域活性化に がんばる次子地区

山形大学生との交流会 7/10 山形大学小白川キャンパス

身近な議会であるための課題は



政治に関心を持ってほしいと語りかける村形議員

若い世代の政治離れが指摘されているなか、地方議会としても積極的に情報発信していく必要があります。このような状況を踏まえ、山形大学と県町村議会議員が提携し、学生と町村議会議員との交流会が開催されました。議員の代表として村形昌一議員が意見発表「議員になった動機」や「議会活動などについて熱く話をしました。」



高橋涼花さん

Q 参加した感想は？
A 議員は遠い存在というイメージでしたが、実際はフレンドリーでユニークな方が多いと思いました。

Q 地方議会の課題はどのような事だと感じましたか？
A 議員の熱意が住民に伝わらないことが多分にあると思うので、その差をどう埋めるかが今後の課題だと思います。

Q 若い世代にも政治に関心を持ってもらうために必要だと思うことは？
A 大学のカリキュラムなどで議員との交流ができれば身近に感じると、素敵だと思います。



春田魁登さん

Q 参加した感想は？
A 山形出身ではないのですが、地方議会に對しても関心を持たなくてはと思います。

Q 地方議会の課題はどのような事だと感じましたか？
A 住民に対する情報発信が必要と感じるので、どのように発信していくかが課題だと感じました。

Q 若い世代にも政治に関心を持ってもらうために必要だと思うことは？
A 政治を身近に感じないことが原因だと思うので、若い人に対してわかりやすく情報を伝えていくことが必要だと思います。



2議員が村山地方
町村議会議長会
表彰を受ける

5月16日に河北町で開催された村山地方町村議会議長会総会で、自治功労表彰が行われ、関幸悦議員と小玉勇議員が表彰されました。



広報 研修会 5/22

議会広報に 求められているものは？

あつたままに分かりやすく、住民とともに

広報は行政や議会のものではない。住民のものであり住民本位（目線）でなければならぬ。

おおいしだ議会だよ（136号）をクリニックして頂いた。技術的にはほぼ万全だが全議案についての議決結果（全員賛成か）

講師 深沢 徹氏

多数決か、賛否数が不明。議決結果は議事公開のイロハ：。具体的な指摘を受け、誰にも分かりやすく、読む気になり、親しみやすさを目指した広報づくりを実行しなければならぬと感じた研修会であった。（記 村岡）



大石田つ子は、いつもどんな給食を食べているのか、食材は何を使っているのかなど、現況を把握するため、教育委員会自慢の給食を全議員が試食。試食には庄司町長も同席しました。

献立は、大豆入り油味噌、うずら卵とほうれん草スープ、じゃがいもとひじきの煮物、ごはん、ごまプリン、牛乳。小学校中学年用でもポリウムがあり、十分満足できました。

常に味の濃い料理にされているため少々薄味に感じた議員が多かったのですが、子どもに食材そのものの味を感じてもらうための配慮だということ。また、大人にとっても「少なめの塩分」は成人病予防には欠かせないものであり、給食の味付けは参考になるのではないかと感じました。（記 芳賀）



食材の味が活かした給食

6/11 学校給食を食す 食材本来の味を堪能